

图 3-1-1 (4) 二氧化氮等濃度線分布图 (甲斐 IC・JCT 周辺)

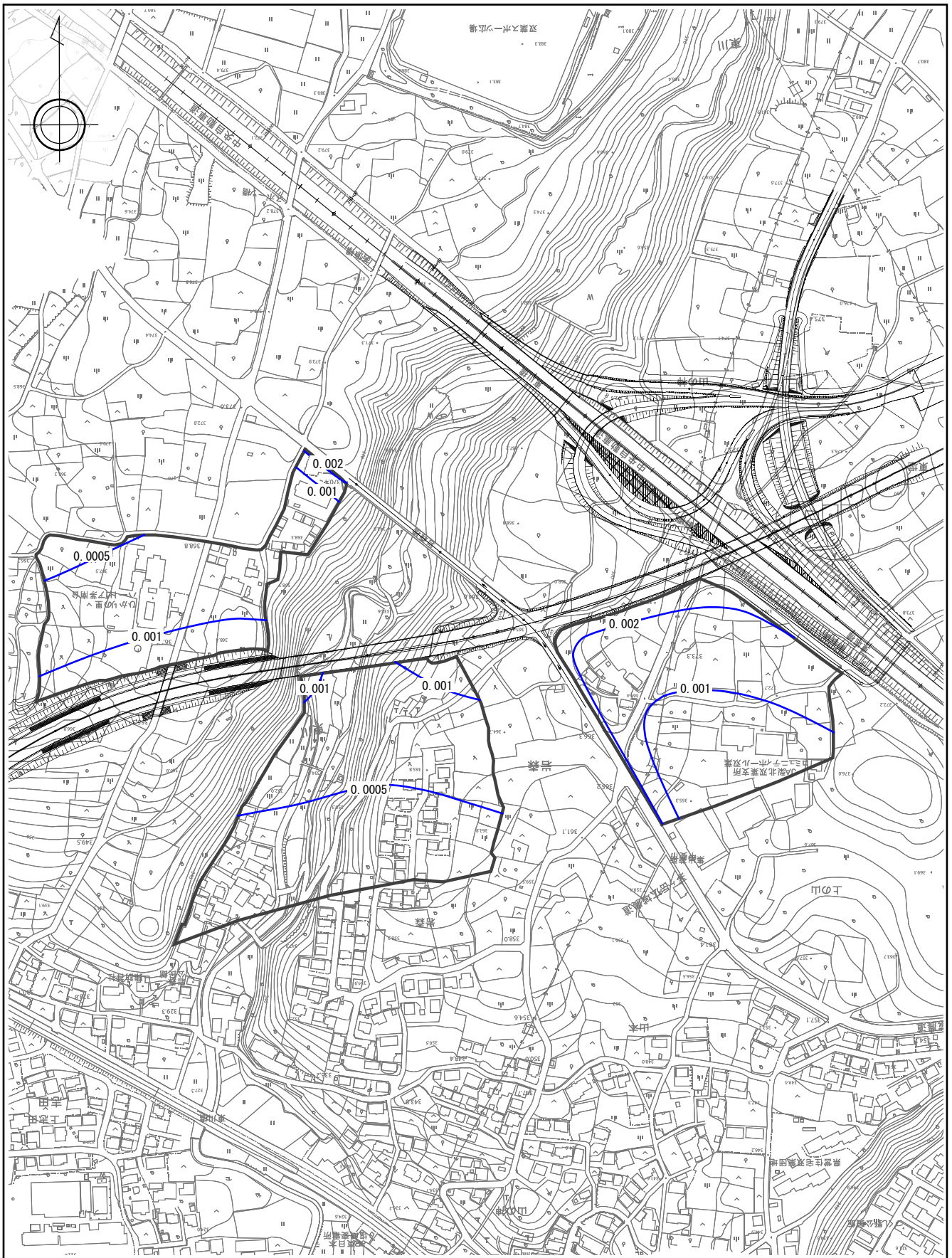
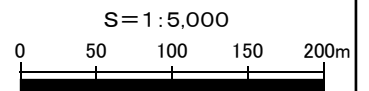
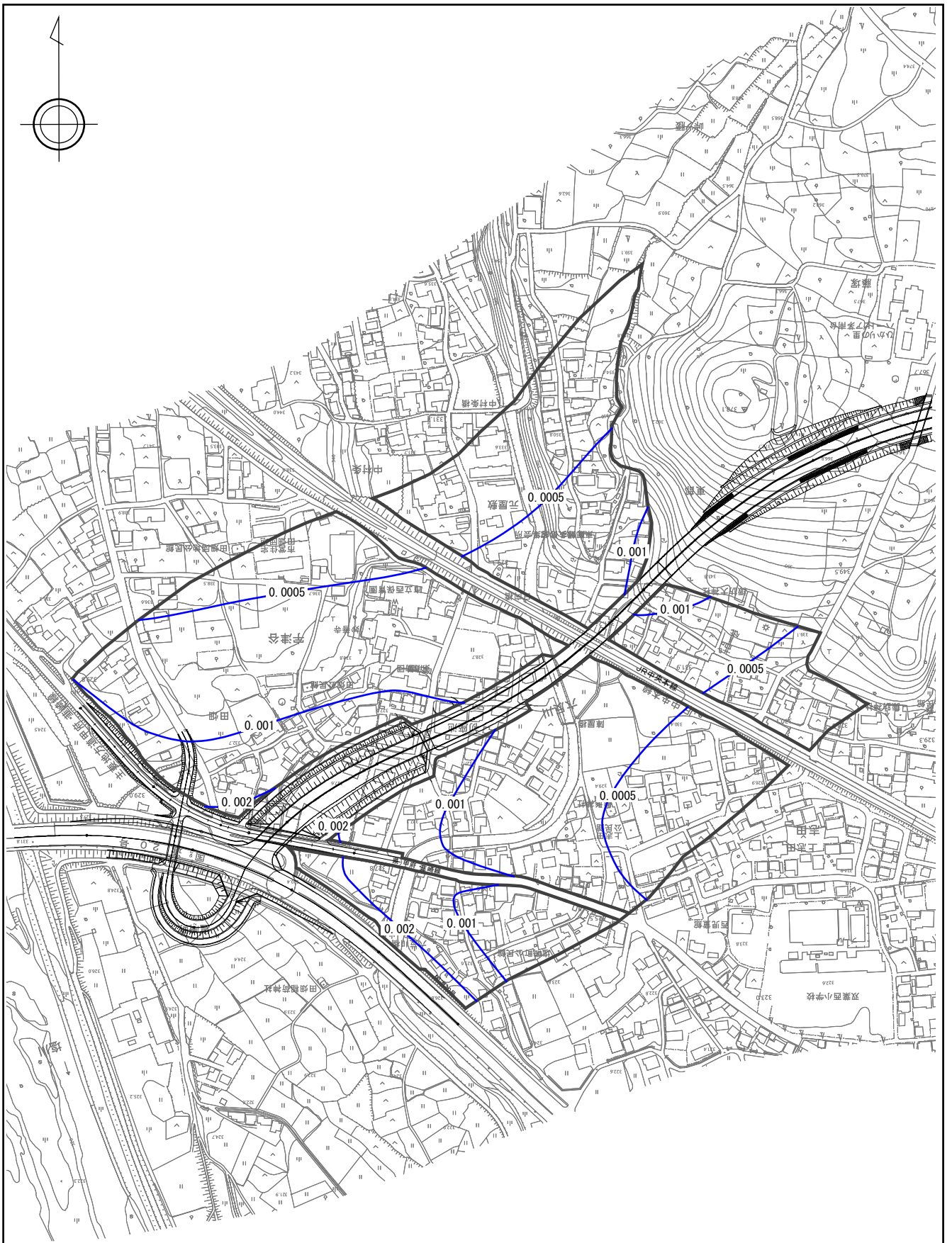


図 3-1-1 (5) 二酸化窒素等濃度線分布図 (岩森交差点周辺)

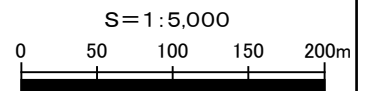
: 予測範囲
 : 等濃度線 (単位: ppm)





: 予測範囲
 : 等濃度線 (単位: ppm)

図 3-1-1 (6) 二酸化窒素等濃度線分布図 (宇津谷交差点周辺)



3.2 トンネル坑口からの寄与濃度の内訳

トンネル坑口からの寄与濃度内訳は表3-2-1に示すとおりである。

表3-2-1(1) 二酸化窒素の予測結果

単位:ppm

番号	予測地点		予測値 (年平均値)								基準 または 目標
			計画路線寄与濃度			街路 寄与	道路 寄与 合計	バック グラウンド 濃度	環境 濃度	日平均値 の 年間98%値	
			明かり部	トンネル部	合計						
1	桜井IC 周辺※1	外 回り	0.0006	0.0131	0.0137	0.0001	0.0138	0.008	0.0218	0.035	1時間値の 1日平均値が 0.04ppmから 0.06ppmまで のゾーン内 又はそれ以下 であること
2	塚原IC 周辺	外 回り	0.0010	0.0123	0.0133	0.0001	0.0134	0.008	0.0214	0.035	
3	牛匂IC 周辺※2	内 回り	0.0015	0.0009	0.0024	0.0031	0.0055	0.006	0.0115	0.024	

注1) 騒音対策での計画路線遮音壁(H=1.0m)を考慮して計算した。

注2) 騒音対策での計画路線寄与のみ遮音壁(ランプ部H=1.5m)を考慮して計算した。

表3-2-1(2) 浮遊粒子状物質の予測結果

単位:mg/m³

番号	予測地点		予測値 (年平均値)								基準 または 目標
			計画路線寄与濃度			街路 寄与	道路 寄与 合計	バック グラウンド 濃度	環境 濃度	日平均値 の年間2% 除外値	
			明かり部	トンネル部	合計						
1	桜井IC 周辺※1	外 回り	0.0003	0.0040	0.0043	0.0000	0.0043	0.024	0.0283	0.065	1時間値の 1日平均値が 0.10mg/m ³ 以下 であり、かつ、 1時間値が 20mg/m ³ 以下 であること。
2	塚原IC 周辺	外 回り	0.0003	0.0038	0.0041	0.0000	0.0042	0.022	0.0262	0.060	
3	牛匂IC 周辺※2	内 回り	0.0002	0.0002	0.0004	0.0005	0.0009	0.020	0.0209	0.051	

注1) 騒音対策での計画路線遮音壁(H=1.0m)を考慮して計算した。

注2) 騒音対策での計画路線寄与のみ遮音壁(ランプ部H=1.5m)を考慮して計算した。